

姫路経営医療専門学校 会議録			
会議名	令和2年度 第一回 教育課程編成委員会		
日時	令和2年9月16日(水)	18:00~19:00	開催場所 南館
参加者	【内部委員】長川泰次郎・中谷均・河野節子・小野万琴・長川まち子 【外部委員】八家伸方・岩端鉄雄・萩原久美・吉田朋史 (事務局)長川昌代		
会議概要	<p>定刻の18時より開始。初めに長川校長の挨拶があった。</p> <p>この度は、新型コロナの対策により、書面で以って対応することとした。</p> <p>① 前回の会議録の確認</p> <p>② 議題「令和3年度 教育課程編成計画(内容:改善点)について(内容は下記)</p> <p>次回開催予定日は令和3年2月17日(水)18:00~に予定し、会は終了した。</p>		

協議内容	
<p>■令和3年度の教育課程編成の計画(内容:改善点・意見)</p> <p>○医療機関での仕事を持つものとして大切な事・必要な科目を重視する。 資格も全員合格できるよう個人指導を可とする時間が必要</p> <p>○医療機関で求められる医療事務の資格(①診療報酬請求事務能力認定試験、②医師事務作業補助者、③医療事務管理士、④医事コン、⑤電子カルテ)を得る為の講義時数・教材の選定等を見直し対策が必要。</p> <p>○仕事に就いても勉強は必要、基礎を学ぶことが大切。</p> <p>○学生の資質として学習への姿勢に問題がある。5Sの徹底をこつこつ実行する。 教職員が一丸となり取り組む。</p>	
<p>■その他</p> <p>○就職が良いことをアピールし、学校の存続を図る。</p> <p>○オンライン授業の各学生の環境 WEB 設備に差はないか?</p> <p>○新型コロナ感染症対策として</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本来なら実習等で様々な人と接することでプラス効果が期待できるが、現在は難しい。 ・病院実習は短期間の実施・早めの予約で 写真・映像でもよい 	

姫路経営医療専門学校 会議録			
会議名	令和2年度 第二回 教育課程編成委員会		
日時	令和3年3月17日(水)	18:00~19:00	開催場所 事務室(郵送纏め)
参加者	【内部委員】長川泰次郎・中谷均・河野節子・小野万琴・長川まち子 【外部委員】八家伸方・岩端鉄雄・萩原久美・吉田朋史 (事務局)長川昌代		
会議概要	<p>定刻の18時より開始。初めに長川校長の挨拶でコロナ感染症対応での本委員会の進め方を事前の書類審議で行うことを再確認し、前回会議録について事前の書類を纏め確認した。</p> <p>議題に移り、①令和2年度の実績状況について、②令和3年度教育課程編成の計画(内容)について、③令和4年度 教育課程編成の計画(概要)について事前の書類を纏め。(内容は下記。)</p> <p>令和3年度の開催予定日8/4(水)を決定し、会は終了した。</p>		

協議内容	
■令和2年度の実績状況	<p>○コロナ感染症で制限された中で成果を求めるのは大変だったと思います。</p> <p>また学生的心情にも少なからず変化があったのではないかと思います。</p> <p>そのような中で取組や工夫は、次に活かすための経験として蓄積できればと思います。</p> <p>○令和3年度 診療情報管理士専攻科への進学者3名</p> <p>○令和3年度からの定員・学科をメディカルコミュニケーション秘書学科に変更し教科内容を一部見直したが入学者0名</p>
■令和3年度 教育課程編成の計画(内容)について	<p>○診療情報管理士専攻科のカリキュラムを見直し資格取得を目指す。</p> <p>○医療秘書学科2年から診療情報管理士専攻科への進学を促す。</p> <p>○新たな学校・学科作りに尽力する。</p>
■令和4年度 教育課程編成の計画(概要)について	<p>○医療秘書学科は令和4年度の卒業を以って令和4年3月で廃止する。</p> <p>○医師事務作業補助者や診療情報管理士は、意志の働き方改革の実施と国による診療データ蓄積に重要な職種であり、今後ニーズは増していきます。そのことが在學生や進路希望の高校生に伝えきれていない。</p> <p>○病院で必要とされた事が診療所でも法令が変わり対応が必要になってきています。病院、診療所の施設基準等のスキルも必要です。</p> <p>○医療安全、感染予防などの授業が必要ではないでしょうか</p> <p>○医療秘書事務は医師事務補助や電子カルテの代行入力等 事務が難しく基礎知識や専門用語また文章力が求められています。2025年問題に向けてコロナ感染症後の備えをしっかりと勉強できる様にして下さい。</p> <p>○医療事務や診療情報管理士は、医療における事務職のあくまでも入口です。</p> <p>医療事務でも、主任や課長クラスになるには、医療事務では習わない施設基準や労務・会計・経営的な知識が要求されます。</p> <p>医療経営士、施設基準管理士など個別の資格も増えており医業経営コンサルタントと難易度の高い認定もあります。また医療情報技師といったシステム関連の資格を目指す者もいます。</p>
■その他	<p>○社会に出てからは、どこまで勉強しているか、個人のスキルが求められます。</p> <p>単なる医療事務でなく、将来の広がりや示唆できる授業内容が理想と思います。</p> <p>○病院・診療所ではスキルが別である事があります。病院ではDPC 診療所では在宅、在宅は介護の理解も必要です。医療も介護も感染予防が必要になっています。</p>